

聖霊降臨後第25主日（特定28）（聖書協会共同訳）

主よ、どうか主の民の心を奮い立たせてください。わたしたちが喜びをもってみ業にあずかり、その深い恵みによって、み助けを受けることができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

旧約聖書 ゼファニヤ書 1章7, 12—18節

1:7 主なる神の前に静まれ。主の日は近づいているからだ。主はいけにえを調べ、招いた者を聖別された。12 その時になると、私は灯をかざしてエルサレムを捜し回り、ぶどう酒のおりの上で身じろぎもせず、「主は幸いも災いももたらさない」と、心の中で言っている者を罰する。13 その財産は略奪され、家は荒れ果てる。その者らは家を建てても、住むことができず、ぶどう畑を作っても、その酒を飲むことができない。14 主の大いなる日が近づいている。近くまで迫り、速やかにやって来る。主の日に上がる声は悲痛に満ち、その時、勇士も叫びを上げる。15 その日は怒りの日、苦しみと悩みの日、荒廃と滅亡の日、闇と暗闇の日、雲と密雲の日、16 城壁に囲まれた町とその高い塔に向かって、角笛と鬨の音が上がる日だ。17 私は人々を苦しめ、目の見えない者のように歩かせる。彼らが主に対して罪を犯したからだ。その血は塵のように、肉は糞のようにまき散らされる。18 銀も金も救いにはならない。主の怒りの日に、全地は主の妬みの火で焼き尽くされる。実に、主は恐るべき破滅を、地上に住むすべての者にもたらす。

詩編 第90編1～8、12節

- 1 主よ、あなたは世々にわたって // わたしたちの住みか
- 2 山が生まれず、地と世界が造られる前から // 永遠から永遠にあなたは神
- 3 あなたは人に「元に戻れ」と仰せになり // 人は塵に戻される
- 4 あなたの目には千年も、過ぎ去った昨日のよう // 夜回りの一時にすぎない
- 5 あなたは人を夢のように消し去る // 人は朝ごとに生え変わる草のよう
- 6 朝には萌え出て花を開くが // 夕べにはしおれて枯れる
- 7 わたしたちはあなたの怒りに焼き尽くされ // 激しい憤りに恐れおののく
- 8 あなたはわたしたちのとがをみ前に置き // 隠れた罪をみ顔の光であらわにされる
- 12 残された日々を数えることを教え // 知恵の心を与えてください

使徒書 テサロニケの信徒への手紙—5章1—10節

5:1 きょうだいたち、その時と時期がいつなのかは、あなたがたに書く必要はありません。2 主の日は、盗人が夜来ようように来るということを、あなたがた自身よく知っているからです。3 人々が「平和だ。安全だ」と言っているときに、ちょうど妊婦に産みの苦しみが訪れるように、突如として滅びが襲って来るのです。決して逃れることはできません。4 しかし、きょうだいたち、あなたがたは闇の中にはいるのではありません。ですから、その日が盗人のようにあなたがたを襲うことはありません。5 あなたがたは皆、光の子、昼の子だからです。私たちは、夜にも闇にも属していません。6 ですから、ほかの人々のように眠っていないで、目を覚まし、身を慎んでいきましょう。7 眠る者は夜眠り、酔う者は夜酔います。8 しかし、私たちは昼に属していますから、信仰と愛の胸当てを着け、救いの希望の兜をかぶり、身を慎んでいきましょう。9 なぜなら、神は、私たちが怒りに遭わせるように定められたのではなく、私たちの主イエス・キリストによって救いを得るように定められたからです。10 主は、私たちのために死んでくださいました。それは、私たちが目覚めていても眠っていても、主と共に生きるためです。

福音書 マタイによる福音書 25章 14－15、19－29節

25:14 「天の国は、ある人が旅に出るとき、僕たちを呼んで、自分の財産を預けるようなものである。15 それぞれの力に応じて、一人には五タラント、一人には二タラント、もう一人には一タラントを預けて、旅に出た。さて、かなり日がたってから、僕たちの主人が帰って来て、彼らと清算を始めた。20 まず、五タラント受け取った者が進み出て、ほかの五タラントを差し出して言った。『ご主人様、五タラントをお預けになりましたが、御覧ください。ほかに五タラントもうけました。』21 主人は言った。『よくやった。良い忠実な僕だ。お前は僅かなものに忠実だったから、多くのものを任せよう。主人の祝宴に入りなさい。』22 次に、二タラント受け取った者も進み出て言った。『ご主人様、二タラントをお預けになりましたが、御覧ください。ほかに二タラントもうけました。』23 主人は言った。『よくやった。良い忠実な僕だ。お前は僅かなものに忠実だったから、多くのものを任せよう。主人の祝宴に入りなさい。』24 一タラント受け取った者も進み出て言った。『ご主人様、あなたは蒔かない所から刈り取り、散らさない所からかき集める厳しい方だと知っていましたので、25 恐ろしくなり、出て行って、あなたのタラントを地の中に隠しておきました。御覧ください。これがあなたのお金です。』26 主人は答えた。『悪い臆病な僕だ。私が蒔かない所から刈り取り、散らさない所からかき集めることを知っていたのか。27 それなら、私のお金を銀行に預けておくべきだった。そうしておけば、帰って来たとき、利息付きで返してもらえたのに。28 さあ、そのタラントをこの男から取り上げて、十タラント持っている者に与えよ。29 誰でも持っている人はさらに与えられて豊かになるが、持っていない人は持っているものまで取り上げられる。』